

令和6年度国際救援・開発協力事業派遣要員  
募集要項②

## 1 共通事項

### (1) 応募要件（共通）

- 原則として以下の要件を満たしていることを前提とする。
- ア 国際救援・開発協力要員基礎研修会（BTC）又は国際救援・開発協力要員研修II（IMPACT）を修了している、または派遣前までに修了を予定していること。
  - イ 危機管理研修IIと安全管理ワークショップの双方を修了（または派遣前までに修了を予定）していること。または、安全管理研修IIを修了（または派遣前までに修了を予定）していること。
  - ウ 英語での協議、報告書等の作成及びその他業務の遂行が可能であること。

### (2) その他

- ア 特に記載がない限り、派遣開始は当該月の月初、派遣終了は当該月の月末となること。
- イ 派遣期間の前後には、必要に応じて引継期間等が加えられること。
- ウ 事業進捗等により、派遣期間は隨時変更となる可能性があること。

## 2 募集事業及び要員

### (1) パレスチナ赤新月社医療支援事業（レバノン）

平成30年4月より、パレスチナ赤新月社と協力し、レバノン国内のパレスチナ難民キャンプ内及び周辺で同社が運営する医療施設への支援活動を展開している。令和6年4月以降は第2期事業（3ヵ年）の3年目にあたる。

#### ア 医師：3~4名（①1名 ②2~3名）

##### (ア) 派遣期間

- ① 令和6年4月～令和6年6月（この期間にて現地滞在1.5～3か月）×1名
  - ② 令和6年7月～令和7年3月（この期間にて現地滞在1.5～3か月）×2～3名
- ※上記派遣期間内での派遣開始時期は応相談。

※実派遣の前後に数日間、リモート派遣（日本からのオンラインでの業務を想定）という形で現地職員との打ち合わせやアフターケアなどの活動への参加を依頼する可能性があること。

##### (イ) 主な職務（IかつII）

###### I. 基本領域

医療チームの一員として、チームリーダー（シニアナース）の指示の下、医療の質向上や病院活動の支援等の基本領域に従事する。以下は現在活動中の病院にお

ける主要な活動内容と関連する医師の職務内容であり、今後の活動においても同様の内容が見込まれる。

- ♦ WHO 手術安全チェックリスト実施に関する支援（内科系医師においても周術期のリスクの有無の確認など内科的専門の観点からの助言、支援を行う）
- ♦ クリニカルパス導入と活用に関する支援（一部の外科手術に導入中。外科系医師においては手術創部の観察の OJT などに加わり、内科系医師においても現地医師とチームとの調整役の役割などを果たす）
- ♦ 看護師のフィジカルアセスメント教育（聴診や身体診察の OJT に加わる）
- ♦ 救急外来におけるトリアージやカルテ記録支援（医師や看護師への OJT に加わる）
- ♦ 各種委員会活動への参加

## II. 特定領域における支援の強化

派遣期間①の派遣者：エコーの指導

派遣期間②の派遣者：以下 i～iv のいずれかひとつ、もしくはふたつ以上の組み合わせ

- エコー指導（エコー初心者医師に対して、基本的な扱いや基本臓器描出の指導）
- 画像読影（レントゲン）指導（胸部や腹部レントゲンの評価を指導）
- CPR コース開催援助（支援先病院職員が開催するコースへの支援）
- 多数傷病者対応対策援助（マニュアル作成や机上訓練開催など支援）

※i→ii→iii→iv の優先順位に基づき、i の業務に対応可能な応募者から優先する形で、順次選考を行う予定であること。

※上記の内容は、現地のニーズや応募する医師の専門性に合わせて修正・調整する場合があること。

### （ウ）応募要件

- 海外派遣経験は問わないこと。
- 通常病院勤務をしている中で経験する救急外来（当直など含めて）での経験、（外傷医・救急医に限らず）院内防災対策の経験、感染対策について何らかの活動や関わり等、一般的な診療経験をしていること。（当該要件に当てはまるば、外科医・外傷医・救急医・総合診療科医のみならず、産婦人科医、麻酔科医、整形外科医、各内科専門科医などからの応募も可能であること。）
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。

## イ 看護師（シニア級）：2名

### （ア）派遣期間

- ① 令和6年4月～令和6年9月（6か月）
- ② 令和6年9月～令和7年3月（7か月）

### （イ）主な職務

医療チームのチームリーダー。事業（関係者の巻き込み、研修・講義・ワークショップの開催、プロトコール作成、OJT等）実施運営、現地における各種調整・報告、定期的な状況アセスメント、スタッフ看護師指導等を行う。

### （ウ）応募要件

- 海外派遣経験が複数回あること。（長期派遣経験、事業管理経験があるとなお望ましいこと。）
- 看護係長または看護係長と同等以上の管理実務経験があること、あるいは感染管理、質管理、リスクマネジメントについて、最低いずれかひとつは日本での経験があることが望ましい。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していること。

#### ※参考：

「赤十字の国際活動における看護実践能力向上のためのキャリア開発ラダー（令和4年2月改訂）」：「レベルⅠ以上」を取得していることが望ましい。

## ウ 看護師：2名

### （ア）派遣期間

- ① 令和6年6月～令和6年11月（6か月）
- ② 令和6年11月～令和7年3月（5か月）

### （イ）主な職務

シニア看護師の下、医療チームのメンバーとして事業実施運営を行う。

### （ウ）応募要件

- 海外派遣経験は問わないこと。
- 救急外来での経験があることが望ましい。
- 感染管理、質管理、リスクマネジメントについて、最低いずれかひとつは日本での経験があること。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していること。

#### ※参考：

「赤十字の国際活動における看護実践能力向上のためのキャリア開発ラダー（令和4年2月改定）」：「レベルⅠ以上」を取得していることが望ましい。  
「赤十字施設の看護実践能力向上のためのキャリア開発ラダー」：「レベルⅢ

以上」を取得していること。

**エ 事業管理要員：2名**

(ア) 派遣期間

- ① 令和6年5月～令和6年10月（6か月）
- ② 令和6年10月～令和7年3月（6か月）

※①及び②を合わせた期間（11か月）での派遣も可。なお、長期派遣に対応可能な応募者を優先して選考を行う予定であること。

(イ) 主な職務

日赤首席代表の監督のもと、レバノン国内で実施するパレスチナ赤新月社との二国間支援事業の進捗管理の他、連絡調整、会計管理、広報などに従事する。

(ウ) 応募要件

- 海外派遣経験は問わないこと。
- PCM 手法研修（計画・立案コース及びモニタリング・評価コース）を修了（または派遣前までに修了を予定）していることが望ましい。
- 総合職、医療職等の職種は問わないこと。